

園の保育目標

- ・心身ともに健康で友達と元気に遊べる子ども
- ・自ら考え、学び、行動できる子ども
- ・のびのびと自己表現できる子ども
- ・思いやりの気持ちを持てる子ども
- ・自分の思いを伝え仲間と協力できる子ども



クラスの保育目標

- ・冬の自然現象に関心を向け、寒さに負けず戸外遊びを楽しんだり、自分たちで工夫しながら遊びを広げていく。
- ・自分の思いと友だちの思いを伝えあう中で、友だちとの関わりを深めていく。



戸外遊び

いよいよ寒さも本格的になってきて中央公園の池が凍っているかが気になるくじら組さん。子ども達が「寒い」と感じ出した日は残念ながら凍っておらず「寒いのに凍ってないね」「もっともっと寒くならないと凍らないんだよ」とお話ししていましたが、次の日・・・なんと池の水が凍っていました！これにはまだまだ凍らないと思っていた子ども達はびっくり！「え?! 氷だ!」「こっちは霜柱もある」と、大喜び。保育士や見守り隊の人に氷を取ってもらい、順番に触ったり手の上に乗せて「冷たい」「溶けてる」と冷たいながらも氷の変化を楽しんでいました。霜柱はサクサクという感触を手や足で感じたり、そーっと取って霜柱の長さ比べをするお友達もいました。溶けてきて手がドロドロになってしまいましたがそれも楽しそうに大笑いしていました。

食事

クッキングで行ったカップケーキ作り。何を作りたいか、カップケーキに決まってからはどんなトッピングにしたいかを話し合い、お買い物にも行きました。ただ作るのではなくどんな材料から出来ているのか考えたり、実際に見ながら今後もクッキングが出来ればと考えています。

室内遊び

4階でマットやすべり台を使って遊ぶ時、最近では好きな物をただ出すだけではなく、「公園を作ろう!」と言って協力して準備をする子ども達。毎回テーマがあって「お泊り出来る公園」と言ってマットのお泊りスペースがいっぱいで、温泉もあったり「レースが出来る公園」だとロクトコ、ロデオをたくさん出してカラーコーンでコースも作ったりと子ども達で想像を膨らませながら毎回楽しそうな公園を作り上げていきます。

健康

水遊びや午睡がなくなった頃は寝る時間をとても意識していましたが、慣れてきてしまうと「なんで早く寝るの?」となってきてしまいます。冬に流行る病気を子どもに伝えながらその病気に勝つためには睡眠と食事が大切なことを再度子ども達と話しました。

感染症情報

現在、流行している感染症はありません。近隣ではコロナウイルス、インフルエンザも増えています。

